

Produced by SPECIAL PARTS TAKEGAWA

フォルツァ用ファーストシフトキット取扱説明書

商品番号：02-01-0900

適合：FORZA Z/FORZA Z ABS (MF08)

- 本製品はFORZA Zに採用されているHONDA-Sマチック、レシオコントロールユニット操作スイッチの位置を変更する為のハーネスキットです。

本製品はFORZA Xでは取り付ける事が出来ません。
FORZA Z FORZA Z ABS のみの適合となります。

トランスミッションの操作方法が自動遠心式にはHONDA-Sマチックが付いていない為、取り付け不可です。

このたびは、TAKEGAWA商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

▲注意

この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法的速度を守り違法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)

▲警告

この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。
又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

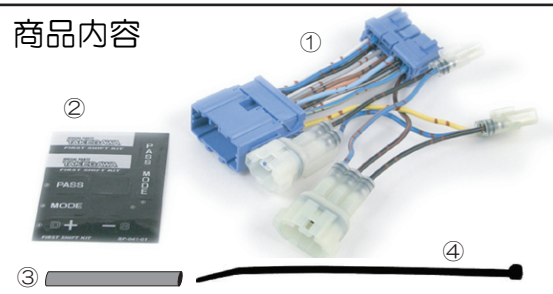
◎クレームについては、商品に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は、交換させて戴きます。ただし交換工賃等の一切の費用は対象となりません。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。

各スクリュー、ボルト、ナットは確実に締め付けて下さい。締め付けが不確実な時走行中に脱落し、自分又は後続車の乗員や歩行者を死亡又は重大な障害に至らしめる可能性が高くなります。

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL(0721)25-1357 (代)
FAX(0721)24-5059

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
ホームページアドレス <http://www.takegawa.co.jp>

商品内容



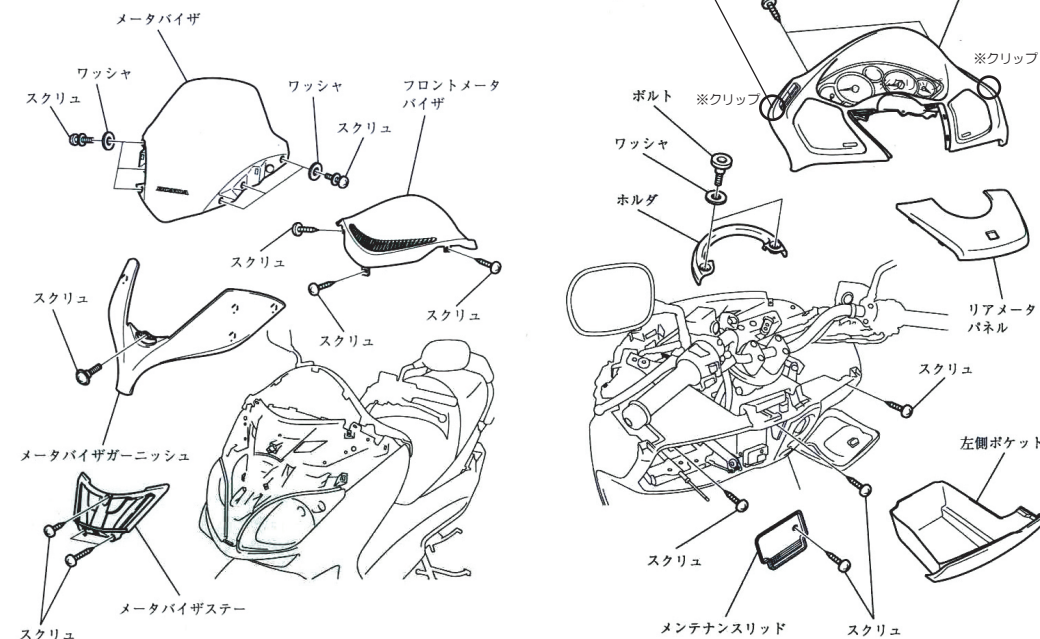
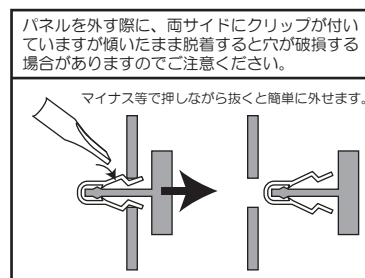
- ①サブハーネス
- ②ステッカー
- ③収縮チューブ(3分割してご使用下さい。)
- ④タイラップ

▲注意

本製品の取り付けについて、配線の切断入れ替え作業時にハンダ付けによる確実な接続が必要です。以下の説明内容すべてをご確認の上、作業に自信の無い方はショップ様の方にご依頼下さい。

① 外装取り外し

- バッテリーのマイナス端子を取り外し、外装部品を取り外して下さい。
詳細が記載されていますので、車両サービスマニュアルの参照を推奨致します。

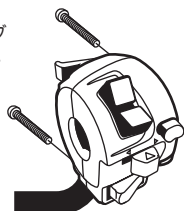


② スイッチハウジング取外し

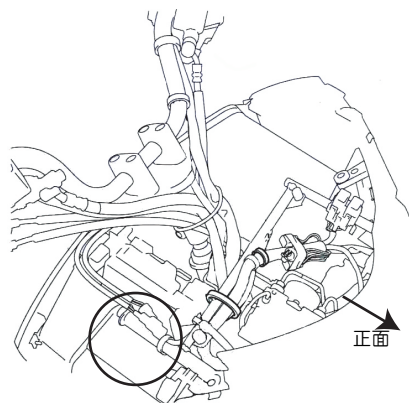
- 右側コンソールボックスを開き、スクリューを外します。
コンソールボックスを引き抜き取り出す。
- 左側ハンドルスイッチハウジングのカブラーを外します。

- 左側ハンドルスイッチハウジング裏2ヶ所のスクリューを緩め左ハンドルスイッチを外します。

※右側ハンドルスイッチを取り外す必要はありません。



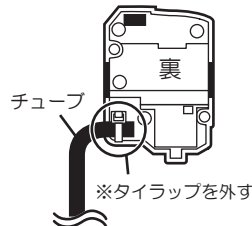
左側ハンドルスイッチ



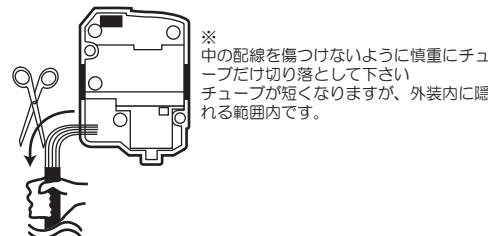
右側コンソールボックスとカブラーの位置

③ 配線加工

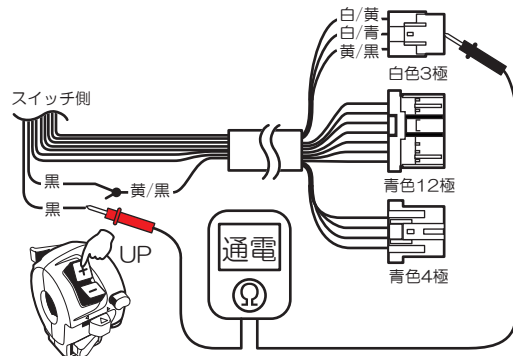
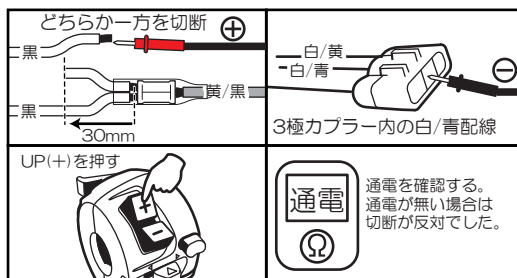
- ① 左スイッチハウジング内にあるタイラップを切断しチューブのみをたるませて下さい。



- ② 配線加工場所が、スイッチから約80mmの所にあるのでチューブを80mm程切り落としコネクター側へずらして下さい。



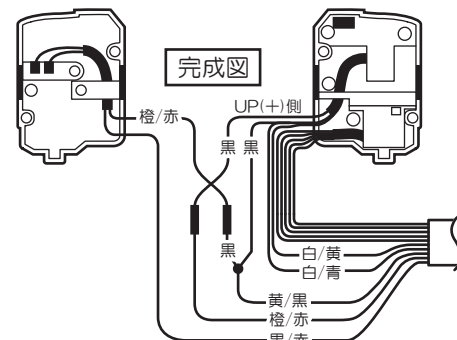
- ③ 黄/黒配線から2本の黒配線に二股分岐しています。この2本について一方がUP(+)用でもう一方がDOWN(-)用なのですが、外見ではそれぞれがどちらかを判断出来ません。分岐位置から30mm程度の所で黒配線のどちらかを切断して下さい。切断した黒配線の被服を数mm剥き、UP(+)スイッチを押した時に白/青配線と通電するかをテスターで確認します。通電しない場合はもう一方の黒色配線を切断し、再度通電確認を行って下さい。(切断が反対だった場合、DOWN(-)を押すと通電します)



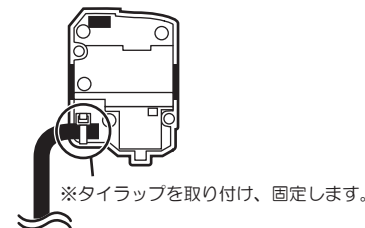
UP(+)用配線を探し出すに当たり、配線を切断し通電確認する必要があります。
確率1/2でDOWN(-)の配線を切断してしまう可能性があります。切断してしまった場合は、再接続して下さい。

③ 配線加工 前頁の続き

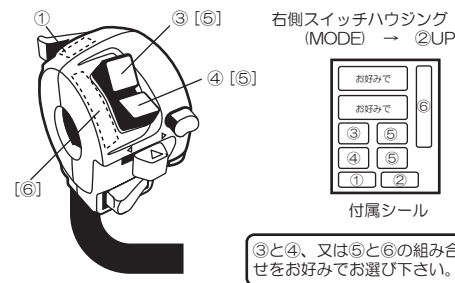
- ④前項で確認したUP(+)用の黒配線と橙/赤配線の入れ替え接続を行います。黒配線の切断位置と同じ距離辺りで橙/赤配線を切断します。ハンダを使い、入れ替え再接続して下さい。(熱収縮チューブの通し忘れにご注意下さい)



- ⑤配線加工終了です。付属のタイラップでチューブを最初の状態に戻して下さい。



- ⑥ステッカーの貼り付け
スイッチの印刷文字を隠す為のステッカーです。



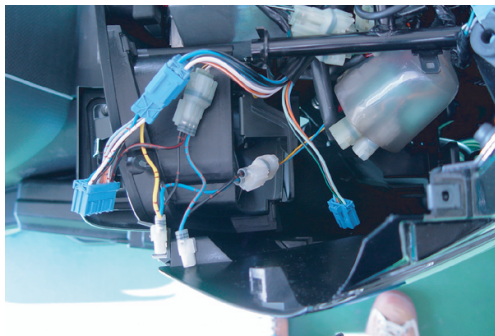
配線接続についてのアドバイス

1. 両方の被服を5mm程度剥き、銅線を少し平たくします。
CUT
少し平たく
2. それぞれの銅線に予めハンダを付けておく事(仮ハンダ)で、接続ハンダ付けが行い易くなります。
3. 銅線を少し重ねてハンダ付けします。
熱収縮チューブを先に通して下さい。
熱収縮チューブに熱を加えると完成

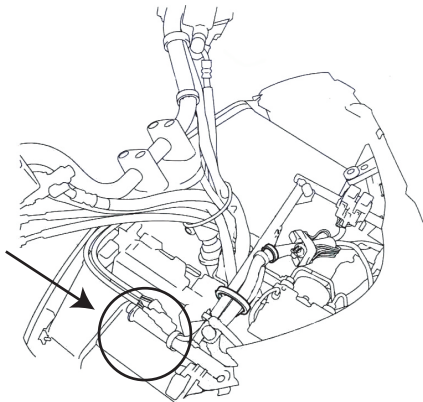
④ サブハーネスの接続

●サブハーネスの取り付け

キット内付属のサブハーネスをハンドルスイッチハウジングのカブラー[右-白色2極 左-水色12極、白色3極]の間に割り込ませます。



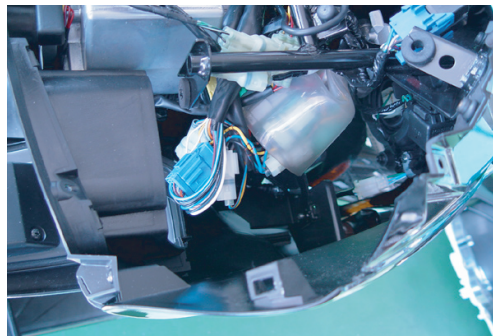
●カブラーが干渉しないように右側コンソールボックス戻す。



※カブラーが増えているので注意

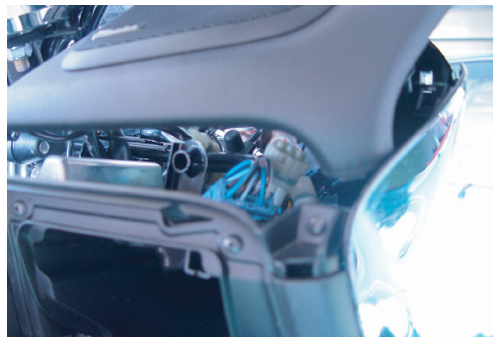
●車両側のハーネスに接続

カブラーが増える為、ゴムカバーにはすべて入りません。ハーネステープ等を使い水が入らないようにして下さい。

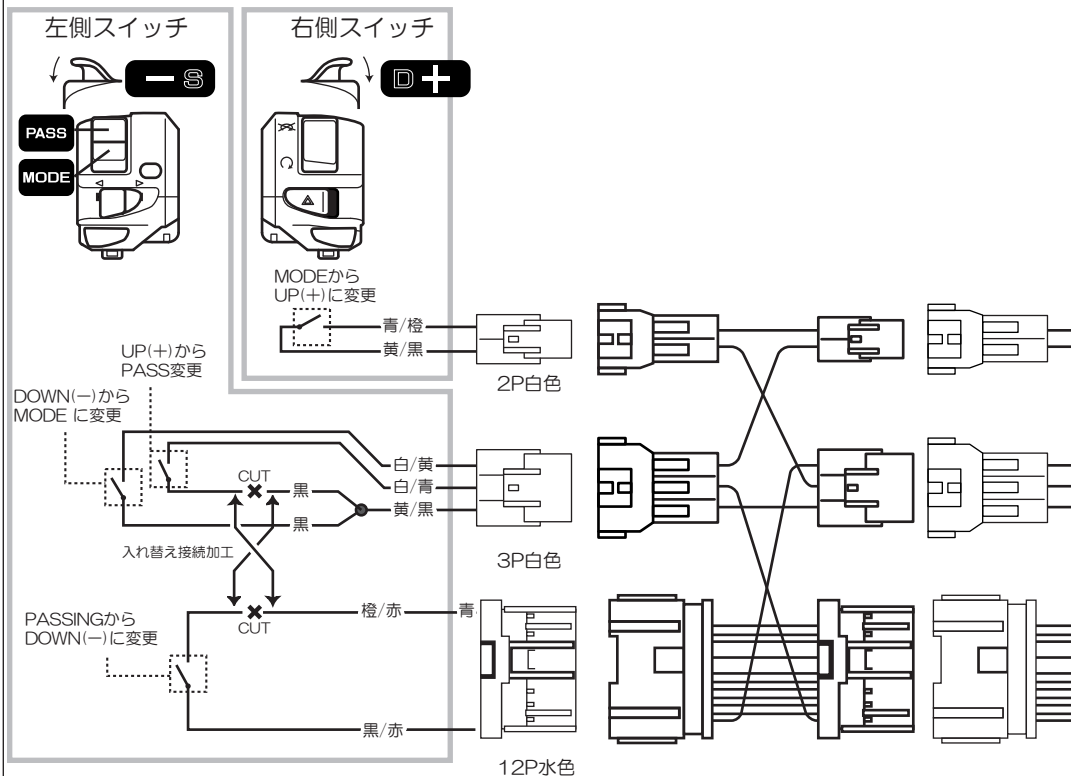


●外装の組み付け注意点

スピーカーキットが付いている車両の場合、フロントパネルを組み付ける時にスピーカー裏部分に接触してしまう可能性があります。カブラー又は配線を挟んでしまわないよう注意して下さい。



変更後の配線図



注意

UP、DOWNスイッチを同時に押さないで下さい。
Fマークが表示され、シフト機能は作動しくくなります



トラブル

●シフトスイッチが逆パターンになっている。

→配線が間違っている可能性があります。UP (+) とDOWN (-) の配線加工が逆の為配線を確認し加工し直して下さい。